

適用規格					
定 格	使用温度範囲	- 40℃ ~ + 90℃ (90%RH MAX)	保存温度範囲	- 40℃ ~ + 90℃ (90%RH MAX)	
	電 力	——W	特性インピーダンス	50Ω (0 ~ 6 GHz)	
	特 殊 性	——	適合ケーブル	——	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		—	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	10 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 14 mΩ以下	○	○
			外部コンタクト 14 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 100Vで測定する。	500 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 200Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 0.045 ~ 6 GHzにて測定する。	V SWR 1.2 以下	○	—
	挿 入 損 失	周波数 ----- ~ --- GHzにて測定する。	—— dB以下	—	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	—— の鋼製ピンで測定する。	差込力 —— N以下	—	—
	引抜力 —— N以上		—	—	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 —— N以下	—	—
			引抜力 —— N以上	—	—
	繰り返し動作	(SMA(R)側) 500 回の抜き差しを行う。 (U.F.L側) 30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コンタクト 21 mΩ以下 外部コンタクト 21 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59 m/s ² で 3 軸方向各 5 サイクルで試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 軸方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	—N 以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ 部の破損がないこと。	—	—
	耐 湿 性	温度 +40℃, 湿度 95 %中に 96 時間 放置する。	① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → 5~35 → +90 → 5~35℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考 RoHS適合品			承 認	MH. YAMANE	13. 02. 05
			検 図	TS. NOBE	13. 02. 05
			担 当	NK. OOSAWA	13. 01. 29
			製 図	NK. OOSAWA	13. 01. 29
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-349746-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	SMA(R) J-U. FLJ-BPA-4	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL311-0464-0-00	△ 1/1